

VI 豊かな心と文化を育むまちづくり

◇生涯学習の推進

1. 生涯学習推進費



429万円



(生涯学習課)

生涯学習とその環境づくりを推進するため、市民開放講座や各種講座を開催するほか、情報誌マナビィボックスの発行などを行います。

今年度は、さらに生涯学習振興大会の拡充を図ります。

【財源】市税などの一般財源など 429万円

【主な使いみち】

- ・講座チラシ、情報誌などの印刷製本費 189万円
- ・講座講師などの謝礼 84万円

2. 産業文化祭支援事業

550万円



(生涯学習課)

市内各種団体の協賛・参加交流による心のふれあいや郷土の産業の発展とともに、教育・文化の向上のため、産業文化祭の支援を行います。

【財源】市税などの一般財源 550万円

【主な使いみち】

- ・産業文化祭交付金 550万円

3. 田舎ランド鴨内管理費

698万円



(生涯学習課)

子どもの自然体験やボランティア活動など生涯学習活動の拠点のひとつとして、田舎ランド鴨内の管理を行います。

【財源】市税などの一般財源 698万円

【主な使いみち】

- ・社会教育指導員報酬・用務員賃金 288万円
- ・光熱水費 105万円
- ・各種教室指導員謝礼 85万円

4. 公民館管理運営事業

3億3,782万円



(生涯学習課)

地域の文化活動や体育活動などの拠点となるとともに、地域の連帯感を高める場として、16箇所の公民館施設などの管理運営を行います。

【財源】施設使用料など 109万円

借入金(合併特例債) 1億1,800万円

市税などの一般財源 2億1,873万円

【主な使いみち】

- ・施設管理業務などの委託費 6,415万円
- ・燃料・光熱水費 4,058万円
- ・社会教育指導員などの報酬 2,931万円
- ・稲村公民館用地購入費 9,310万円



生涯学習振興大会



産業文化祭



きのこの植菌



ペットボトルロケット飛ばし大会

I 自然と共生する
まちづくり

II 快適で潤いのある
まちづくり

III 健やかに安心して
暮らせるまちづくり

IV 安全で便利な
まちづくり

V 活力を創出する
まちづくり

VI 豊かな心と文化を
育むまちづくり

VII 創意と協働による
まちづくり

5. 図書館管理運営事業

6,068万円  (生涯学習課)

多様化する生涯学習ニーズに応えるため、黒磯・西那須野・塩原図書館の管理運営を行います。

【財源】 ふるさと基金繰入金 86万円
栃木県市町村振興協会交付金1,000万円
市税などの一般財源など4,982万円

【主な使いみち】

- ・図書購入費 1,258万円
- ・施設・図書管理システム管理委託費 969万円
- ・図書管理用コンピューターリース料 1,088万円



カウンターの様子

6. 博物館管理運営事業

4,286万円  (生涯学習課)

地域に根ざした歴史・民俗・美術などの資料の展示などを行うため、那須野が原博物館、黒磯郷土館、日新の館、関谷郷土資料館の管理運営を行います。

【財源】 施設使用料(観覧料)など 189万円
市税などの一般財源 4,097万円


【主な使いみち】

- ・施設管理業務などの委託費 1,575万円
- ・消耗品、燃料、光熱水費など 1,358万円
- ・学芸職員などの賃金 819万円



那須野が原博物館

7. 博物館教育普及事業

1,281万円  (生涯学習課)

那須野が原の自然生態から美術作品まで、幅広い分野の芸術・自然科学などに触れる機会を広く提供するため、那須野が原博物館などにおいて、さまざまな展示会や体験教室などを開催します。

今年度は、特別展として春は「陶磁器と漆器」、秋は「鉄道」に関する展示を開催します。

【財源】 市税などの一般財源 1,281万円

【主な使いみち】

- ・展示ディスプレイなどの委託費 547万円
- ・ポスター、チラシなどの印刷製本費 262万円
- ・子ども体験教室用消耗品など 90万円



富本憲吉《色絵金銀彩羊齒文八角飾箱》

◇学校教育の充実

8. 学校給食共同調理場管理運営事業

7億4,826万円  (教育総務課)

学校給食の円滑で効率的な運営のため、黒磯・共英・西那須野学校給食共同調理場の管理運営を行います。

【財源】 給食費など 5億6,841万円
市税などの一般財源 1億7,985万円

【主な使いみち】

- ・給食材料費 5億7,110万円
- ・調理配送・設備保守などの業務委託費 7,908万円
- ・施設燃料・光熱水費 4,729万円



西那須野学校給食共同調理場

9. 英語指導助手経費

5,041万円 (→) (学校教育課)

生徒の英語コミュニケーション能力・国際感覚の育成のため、英語指導助手(ALT)10名(各中学校に1名)の配置を行います。

【財源】 家賃負担金 32万円
市税などの一般財源 5,009万円

【主な使いみち】

- ・英語指導助手人件費 4,498万円
- ・英語教育専門員賃金 443万円

10. 教育相談費

2,824万円 (→) (学校教育課)

学校に適応できない児童生徒を支援するため、適応指導教室ふれあい・あすなる教室の運営を行います。また、児童生徒の悩み・相談対策として、心の教室相談員の配置などを行います。

【財源】 市税などの一般財源 2,824万円

【主な使いみち】

- ・教育相談員報酬 1,392万円
- ・心の教室相談員などの謝礼 837万円
- ・パソコン、FAX、コピー機リース料 143万円

11. 宿泊体験館管理運営事業

3,184万円 (→) (学校教育課)

不登校児童生徒の学校復帰を支援する施設として平成21年4月にオープンした、宿泊体験館メープルの管理運営を行います。

【財源】 食材負担金 57万円
市税などの一般財源 3,127万円

【主な使いみち】

- ・館長、教育指導員、寮父母賃金 2,572万円
- ・消耗品、燃料、光熱水費など 313万円
- ・協力員等謝礼 63万円

12. 小・中学校管理運営事業

4億3,406万円 (→) (教育総務課)

学校運営の充実のため、児童・生徒の生活・学習の場である学校(小学校25校、中学校10校)施設の適切な管理を行います。

【財源】 市税などの一般財源 4億3,406万円

【主な使いみち】

- ・光熱水費 1億1,478万円
- ・管理用消耗品費 3,919万円
- ・設備管理業務などの委託費 3,011万円
- ・共英小学校用地購入費 1億9,584万円



ワットユアネーム？



適応指導教室あすなる



宿泊体験館メープル



小学校の授業の様子

I 自然と共生する
まちづくり

II 快適で潤いのある
まちづくり

III 健やかに安心して
暮らせるまちづくり


IV 安全で便利な
まちづくり

V 活力を創出する
まちづくり

VI 豊かな心と文化を
育むまちづくり

VII 創意と協働による
まちづくり

13. 小・中学校管理備品整備事業

7,375万円  (教育総務課)

小・中学校の適正な管理運営のため、老朽化した児童・生徒用椅子などの買い替えやコピー機・印刷機リース、掃除機・ストーブなどの管理備品購入などを行います。

【財 源】 市税などの一般財源など 7,375万円

【主な使いみち】

- ・パソコン、FAX、印刷機、コピー機リース料 2,925万円
- ・カーテン、印刷機などの管理備品購入費 1,521万円
- ・児童生徒用机、椅子購入費 440万円

14. 小・中学校耐震改修事業

8,516万円  (教育総務課)



児童・生徒の生活・学習の場であるとともに、災害時の避難場所でもある学校施設を安心・安全なものとするため、耐震性が低い建物について耐震補強対策などを行います。

【財 源】 借入金(合併特例債) 7,900万円

市税などの一般財源 616万円

【主な使いみち】

- ・耐震改修工事实設計業務委託費 8,349万円
- ・耐力度調査業務委託費 167万円

15. 小・中学校教育推進費

4,569万円  (学校教育課)

より良い学校づくりのため、学校運営に地域住民の声を反映させる学校評議員を設置します。また、教師用教科書・指導書を購入します。

【財 源】 市税などの一般財源 4,569万円

【主な使いみち】

- ・教師用教科書・指導書購入費 4,233万円
- ・学校評議員報酬 336万円

16. 小・中学校市採用職員配置事業

2億1,303万円  (教育総務課)

きめ細かな指導を通して学力の向上を図るため、30人以上の学級や複式学級において担任のほかに市採用教師の配置を行います。また、学習障害(LD)や注意欠陥・多動性障害(ADHD)、肢体不自由児などの学級支援を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 2億1,303万円

【主な使いみち】

- ・市採用教師賃金 2億1,004万円

【市採用教師の配置体制】

○小学校

- ・学級支援教師：58名
(30人学級・複式学級支援、ADHD児支援、英語支援など)
- ・図書・生活支援員 40名

○中学校

- ・学級支援教師：23名
(不登校生徒対応など)
- ・生徒相談員 4名
- ・図書支援員 10名

17. 小・中学校教材整備事業

1億6,562万円  (学校教育課)


情報化社会に対応した教育環境を実現するため、教育用パソコンを設置するほか、新学習指導要領実施のための消耗品や備品購入を行います。

【財 源】 国の補助 385万円
市税などの一般財源 1億6,177万円

【主な使いみち】

- ・教育用パソコンリース料 6,108万円
- ・教材備品、図書購入費 5,187万円
- ・教材消耗品費 4,213万円

18. 小・中学校教育指導事業

 1,578万円  (学校教育課)

市独自の学習ステップアップドリルを活用し、基礎学力の向上を図るほか、学力検査などを行います。

また、不登校児童・生徒の減少を図るため、学級の運営に対するアンケート(QUテスト)を拡充します。

【財 源】 市税などの一般財源 1,578万円

【主な使いみち】

- ・学力検査・コンピュータ診断 512万円
- ・QUテスト・コンピュータ診断 623万円
- ・学習ステップアップドリル印刷 234万円

19. 小・中学校保健費

8,689万円  (学校教育課)

学校医・学校薬剤師を配置するほか、各種健康診断により児童・生徒及び教職員の健康状態を把握し、助言を行うとともに予防管理を行います。

【財 源】 県の補助 58万円
災害共済掛金保護者負担金 490万円
市税などの一般財源 8,141万円

【主な使いみち】

- ・学校医、学校薬剤師などの報酬 5,122万円
- ・各種健康診断などの委託費 2,200万円
- ・日本スポーツ振興センター災害共済掛金 1,027万円

20. 小・中学校活動支援事業

3,669万円  (学校教育課)

豊かでたくましいところを養うため、臨海自然教室事業を行うほか、社会科見学・宿泊学習を行います。また、スポーツ活動、文化活動などの各種大会に参加する経費、運動会や体育祭の経費及び総合的な学習や学校活性化のための事業支援を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 3,669万円

【主な使いみち】

- ・各種活動支援補助金 3,057万円
- ・臨海自然教室などのバス借上料 611万円



コンピュータルーム



ステップアップドリル



運動会の様子

I 自然と共生する
まちづくり

II 快適で潤いのある
まちづくり

III 健やかに安心して
暮らせるまちづくり

IV 安全で便利な
まちづくり

V 活力を創出する
まちづくり

VI 豊かな心と文化を
育むまちづくり

VII 創意と協働による
まちづくり

21. 中学生海外派遣研修事業

998万円 (➡) (学校教育課)

国際社会に貢献する人材の育成や国際交流、異文化交流を通じた相互理解・国際理解を図るため、中学2年生約39名について1週間にわたる海外(オーストリア)派遣を行います。また、オーストリアから派遣人数と同程度の生徒をホームステイにより受入れ、交流を行います。

【財源】市税などの一般財源 998万円

【主な使いみち】

・中学生海外派遣研修実行委員会交付金 998万円



シェーンブルン宮殿での様子

22. 幼稚園就園奨励費

1億5,520万円 (➡) (子ども課)

幼児教育の充実とともに、子育て世代を経済的に支援するため、幼稚園の保育料の補助(軽減)を行います。

【財源】国の補助 3,819万円

市税などの一般財源 1億1,701万円

【主な使いみち】

・幼稚園就園奨励費補助金 1億5,500万円

23. わんぱく保育事業

5,000万円 (➡) (子ども課)

幼児教育の充実とともに、子育て世代を経済的に支援するため、幼稚園の保育料を補助(軽減)するほか、特別支援児が在園する園に対して経費の一部を補助する特別支援サポート事業などを行います。

【財源】県の補助 250万円

市税などの一般財源 4,750万円

【主な使いみち】

・わんぱく保育支援事業補助金 5,000万円



吊橋までお散歩にきています

◇芸術・文化活動の振興

24. 文化振興事業

1,796万円 (➡) (生涯学習課)

地域文化活動の振興と文化活動団体の育成を支援するため、那須野の大地公演補助を行うほか、郷土芸能活動補助を行います。また、芸術鑑賞事業として、中学生オペラ鑑賞教室を行います。

【財源】市税などの一般財源 1,796万円

【主な使いみち】

・各種文化振興事業補助交付金 880万円

・小学校演劇公演委託費 299万円

・中学校オペラ鑑賞教室バス借上料 131万円



オペラ「メリー・ウィドウ」

25. 青木邸維持管理事業

745万円 (➡) (生涯学習課)

青木邸(旧青木家那須別邸)の管理運営を行います。

【財源】県の補助 438万円

市税などの一般財源 307万円

【主な使いみち】

・施設維持管理業務委託費 403万円

・窓口案内員賃金 342万円



青木邸(旧青木家那須別邸)

I 自然と共生する
まちづくり

II 快適で潤いのある
まちづくり

III 健やかに安心して
暮らせるまちづくり

IV 安全で便利な
まちづくり

V 活力を創出する
まちづくり

VI 豊かな心と文化を
育むまちづくり

VII 創意と協働による
まちづくり

26. 文化財保護事業

391万円 

(生涯学習課)

文化財の調査・研究をするとともに保存・活用を行います。

今年度より市指定文化財解説板の更新を行います。

また、今年度は、市指定文化財の法真寺木造阿弥陀如来座像の修復補助を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 391万円

【主な使いみち】

- ・ 史跡地管理委託費 73万円
- ・ 市指定文化財解説板設置 120万円
- ・ 法真寺木造阿弥陀如来座像修復補助金 79万円

27. 黒磯文化会館管理運営事業

7,986万円 

(生涯学習課)

芸術・文化活動振興のため、黒磯文化会館の管理運営を行います。(指定管理者委託)

また、黒磯文化会館による自主事業補助を行います。

【財 源】 施設使用料など 560万円

市税などの一般財源 7,426万円

【主な使いみち】

- ・ 管理運営業務委託費 6,679万円
- ・ 自主事業補助金 1,000万円

28. 三島ホール管理運営事業

1,399万円 

(生涯学習課)

芸術・文化活動振興のため、三島ホールの管理運営を行います。

【財 源】 施設使用料 180万円

市税などの一般財源 1,219万円

【主な使いみち】

- ・ 管理運行・設備保守・清掃業務委託費 621万円
- ・ 舞台吊物制御機器更新工事費 517万円

29. ハーモニーホール管理運営事業

1億1,050万円 

(生涯学習課)

芸術・文化活動振興のため、大田原市とともに那須野が原ハーモニーホールの管理運営を行います。

また、那須野が原ハーモニーホールによる自主事業補助を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 1億1,050万円

【主な使いみち】

- ・ 管理運営負担金 7,759万円
- ・ 自主事業負担金 2,000万円
- ・ 施設修繕費負担金 1,281万円



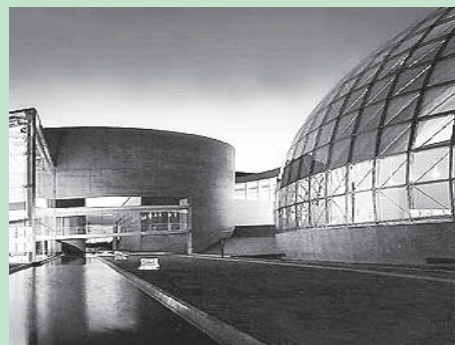
那須疏水西岩崎取入口



黒磯文化会館



三島ホール



那須野が原ハーモニーホール

I 自然と共生する
まちづくり

II 快適で潤いのある
まちづくり

III 健やかに安心して
暮らせるまちづくり

IV 安全で便利な
まちづくり

V 活力を創出する
まちづくり

VI 豊かな心と文化を
育むまちづくり

VII 創意と協働による
まちづくり